

ほっこり子育てひろばニュース

Vol.4

「ほっこり子育てひろば」は、孤立しがちな保護者が、他の保護者や地域とつながり、互いに課題の解決ができるようなきっかけを提供する「親支援プログラム」です。そのため、専門職がコーディネートを行います。あくまでも保護者同士がコミュニケーションをとれる環境づくりが大切です。

平成29年度も、地域における開催数増加及び質の向上に向けて、各施設から提出していただいた取組内容をニュースで紹介します。

支援者が感じた保護者の成長、生の声、事業実施に当たっての工夫や失敗談など、今後の「ほっこり子育てひろば」の運営に役立ててください。



出張しました！「ほっこり子育てひろば」

平成29年7月、西京区保健福祉センターのご依頼で、こどもみらい館から職員が出向き、出張「ほっこり子育てひろば」を実施しました。『親子でいっしょにあそぼう』のテーマに沿って行い、8施設の方が見学に来られました。

本年2月には、紫野児童館（北区）へも行ってきました。4箇所の児童館とつどいの広場1箇所の方が来られた中、『自我のめばえと生活習慣』のテーマに沿って実施しました。



保護者の皆さんに、「ほっこり子育てひろば」の内容を説明。

いくつかのグループに分かれて、グループワークの時間です。



その場の雰囲気慣れてもらえるように、絵本を読んだりします。

参加者のアンケートから

○「ほっこり子育てひろば」に参加する前に不安や悩みが・・・

| | 構成比 |
|------|-------|
| あった | 77.3% |
| なかった | 22.3% |

- ・1日の過ごし方
 - ・イライラして怒ってしまった後、私1人で正しく育てられるか不安
 - ・近くに頼れる人がいない
 - ・人見知りする
- など

○「ほっこり子育てひろば」に参加したきっかけは・・・

| | 構成比 |
|------------|-------|
| 不安の軽減期待 | 18.6% |
| 他の親の話を聞きたい | 34.4% |
| 知人をつくる | 3.1% |
| その他 | 43.8% |

- その他の答えには、
- ・誘われたから
 - ・取組だから
 - ・なんとなく
 - ・集団の場に行って慣れさせたかった
 - ・「子育て」とはに悩んでいた

など

お母さん同士、お話ができて良かった。
うちの子だけじゃないのね・・・



○「ほっこり子育てひろば」に参加してあらためて気づいたことは・・・

| | 構成比 |
|------|--------|
| あった | 100.0% |
| なかった | 0% |

- ・他のお母さんたちも同じ悩みを持っていることが分かって心が軽くなった。
- ・皆、同じ思いなので、不安に思わず子育てを楽しむ。
- ・他のお母さんがどんな風に子どもと関わられているか聞けてとても良かった。
- ・今後の悩みについて、イメージができた。

など

出張「ほっこり子育てひろば」は初めての試みでしたが、実際に見ていただくことでイメージもわかりやすく、既存の事業でも参考にさせていただける内容だったと思います。見学後、各施設の方から早速、「ほっこり子育てひろば」実施報告も届きました。

出張実施のほか、こどもみらい館で行っている「ほっこり子育てひろば」の見学も受付けております。より多くの方々に「ほっこり子育てひろば」が浸透する手助けとなればと思っております。

◇◇◇ 既存事業（地域の子育て支援、クラス懇談会、誕生会）を活用した、実践報告です。◇◇◇

①園庭開放にて

テーマ『離乳食』

| | |
|--------------------|--|
| 達成できたこと | 参加者同士がつながってもらえた |
| 実施者の評価・反省 今後の課題 | 離乳食の相談が多く出た。離乳食の写真や0歳児が使用している机や椅子を実際に見てもらった。 また、0歳児が部屋で遊んでいる様子も見学してもらったことで、これからの子育てについて少し見通しを持ってもらうことができた。 離乳食を食べている様子を実際に見てもらったり、試食会へ声かけしていく。 |

②地域の0歳児教室にて

テーマ『親子でいっしょにあそぼう』

| | |
|--------------------|---|
| 達成できたこと | 参加者が、それぞれに抱える悩みや疑問を話し、他の参加者や支援者がそれを聞き、共感したり、語り合うことで悩みや疑問の軽減や解消につながった。 |
| 実施者の評価・反省 今後の課題 | 子どもの成長に即した遊びと関わりや親子でふれあうことの大切さ、生活の中で経験が遊びにつながることを伝える。熱心に聞き入り、メモを取られる方もおられた。 0歳児教室の最終会ということもあり、お母さん同士、子育ての悩みを共感したり、「私はこうしたよ」と助言したり、楽しい雰囲気でお話はずんだ。 参加者同士が、今後つながりが持てるように、自主的な活動や子育て支援の情報を提供していく。 |

③<既存事業で実施>

テーマ『親子でいっしょにあそぼう』



| | |
|--------------------|---|
| 達成できたこと | 参加者の不安や悩みの軽減 |
| 達成できなかったこと | 話を深められなかった |
| 実施者の評価・反省 今後の課題 | <p>テーマに対して特に困っている事がなかったようで、あまり話が広がらなかった。しかし、プログラムを受けて、子育ての不安や悩みが軽くなった又は少し軽くなったという結果だったので、参加者にとっては意味のあるプログラムになったようだ。テーマに関して、聞きたいことを事前に聞いておくと、もう少し話が深められたと思う。</p> |

④クラス保護者会にて

テーマ『自我のめばえと生活習慣』

| | |
|--------------------|--|
| 達成できたこと | イヤイヤ期の子どもへの対応に、いろいろな方法があることが交流でき、保護者の引き出しが増えたように感じた。 |
| 実施者の評価・反省 今後の課題 | <p>時間が短く、保護者同士の距離が近づき、盛り上がってきた頃に終了の時間を迎えてしまったことが残念だった。ただ、保護者からは楽しい時間になったと言ってもらえることができ、今後の保護者同士の交流の足がかりになったように思うので、その点は良かった。</p> <p>イヤイヤ期の子どもへの対応に、いろいろな方法があることを保護者同士の話からお互いに学びあえてよかった。</p> |



⑤クラス懇談会にて

テーマ『子どもとのかかわり方』



| | |
|--------------------|---|
| 達成できたこと | 保護者同士が話を出しやすい雰囲気づくりができた |
| 実施者の評価・反省 今後の課題 | <p>4月から子どもの姿や育ち、保護者の願いなどについて伝えた。3グループに分かれてアイスブレイクとしてブロック積みを行った。和気藹々と楽しくできた。自分の子どもについて悩みを出し合ったが、全ての保護者が発言できず、紙に書いて提出することになった。</p> <p>4歳児の保護者は、一年間共に幼稚園で過ごしているので、アイスブレイクは必要でなかったかもしれない。グループ分けしたので、グループ毎の意見交流をしても良かった。</p> |



⑥クラス懇談会にて

テーマ『いつくしむ』

| | |
|--------------------|---|
| 達成できたこと | 0歳児の母親間のつながりを深めることができた |
| 実施者の評価・反省 今後の課題 | <p>自己紹介後、「子どものかわいいところ」「子育てで困っていること」について、ひとりずつ話をしてもらった。どの方も積極的に、自身の体験談やアドバイス、共感することなどを話してくださった。とても良い雰囲気が進めることができた。</p> <p>最後にふれあい遊びやわらべ歌あそびなど、お子さんも楽しく触れあってもらえることができた。</p> |



⑦クラス懇談会にて

テーマ『歩む』

| | |
|--------------------|--|
| 達成できたこと | 就学に向けての関わり方について |
| 実施者の評価・反省 今後の課題 | <p>「子どものいい所・成長したところみつけ」を保護者に付箋に書いて貼ってもらうやり方をし、担任が整理をしました。これは、クラスの実態からのテーマ設定であり、小学校につながるために、今、家庭で頑張ってもらいたい事を伝える意味で行った。クラスの実態としてぶつかり合いが少ないクラスであり、自分の思いを相手に言葉で伝えることができにくい子どもが多く、これは家庭では言葉で伝えなくても、大人が先取りしてしまっても伝わらなくても自分の思い通りになることが見えてきた。</p> <p>この実態から、保護者に就学前に自分の思いを言葉で伝えられること、自分の身の回りのことにしっかり意識をもち、実感して生活をしていくことを伝えることができた。</p> |

| | |
|--------------------|--|
| 達成できたこと | 一人ひとりの個性やあり様を認めるきっかけになった。 |
| 実施者の評価・反省 今後の課題 | 今年度初の懇談会だったので、お互いの顔を知ったり、一人ひとり可愛いと思う姿について話してもらい、個性やあり様を認めるきっかけになり良かったと思う。次回も保育士から一方的に伝えるだけでなく、保護者同士の語らいの中から気づきが生まれるように取り組んでいきたい。 |

Information



こどもみらい館は、ほっこり子育てひろばの妊娠期・乳幼児期の事務局を担っています。ほっこり子育てひろばの運営や報告書の記載方法等、分からないことがありましたら、遠慮なくご相談ください。

こどもみらい館で年10回モデル実施している「ほっこり子育てひろば」を見学していただけます（定員3名）。また、複数の施設が合同で実施するなど、ご要望があれば必要に応じておうえかがいすることも出来ます。お気軽にお問い合わせください。

こどもみらい館事業課（事業担当）TEL254-5001

見学を
受付けています

平成30年度こどもみらい館実施事業

| | |
|-----------------------|------------------------|
| 5月28日（月）『離乳食』 | 9月20日（木）『離乳食』 |
| 6月8日（金）『親子でいっしょに遊ぼう』 | 10月26日（金）『自我のめばえと生活習慣』 |
| 6月29日（金）『自我のめばえと生活習慣』 | 11月8日（木）『いつくしむ』 |
| 7月6日（金）『いつくしむ』 | 1月28日（月）『離乳食』 |
| 9月3日（月）『親子でいっしょにあそぼう』 | 2月21日（木）『自我のめばえと生活習慣』 |

※参加者にも分かりやすいように、「キャッチコピー」があります。



| テーマ | キャッチコピー |
|--------------|--|
| 離乳食 | 「どうして食べない？どこまで食べるの？」 ～食についての悩み等を出し合いましょう～ |
| 親子でいっしょにあそぼう | 「いっしょにあそぶの楽しいね！あそぶのだ・い・じ」 ～子どもが喜ぶあそびの交流や困っていることを出し合いましょう～ |
| 自我のめばえと生活習慣 | 「何でも『いや！』って言うんだけど・・・」 ～「生活習慣」や「いやいや期」の悩みを出し合ってみましょう～ |
| いつくしむ | 「生まれてきてくれてありがとう」 ～時には「しんどい」「かわいくない」と思ってしまう気持ちを出し合いましょう～ |

平成30年3月発行



京都市子育て支援総合センターこどもみらい館
〒604-0883
中京区間之町通竹屋町下る楠町601番地の1
Tel (075)254-5001 Fax (075)212-9909
URL <http://www.kodomomirai.or.jp>